

# 1. 背景

## 社会・経済状況の変化

- ・人口減少や超高齢社会の到来
- ・高齢者が日常生活の買い物、通院等の移動・交通手段に不便さを感じる要望の増加

## 本市の課題

- ・山坂が多い
- ・郊外部をはじめ大規模な住宅地や住宅団地が広がっている

## 本市の動き

- ・中期4か年計画2018-2021（平成30年10月）  
⇒「市民に身近な交通ネットワーク等の維持・充実」を新たに位置づけ
- ・横浜都市交通計画 改定（平成30年10月）  
⇒「誰もが移動しやすい地域交通の実現」  
ドア・ツー・ドアの公共交通であるタクシーの活性化や福祉ニーズと連携した移動サービスの提供などを新規・拡充
- ・地域の交通・移動支援パンフレットの発行（令和2年9月）  
⇒地域の交通・移動に関する情報をまとめたパンフレットの作成（市民の皆さまに提示可能）

## 2. パンフレット概要について

### タイトル

地域の交通・移動支援パンフレット  
～お出かけにお困りの方へ～

### 目的・役割

市職員(局、区等)・地域ケアプラザ職員・区社会福祉協議会職員が市民の皆さまからの相談を受ける際、相手の課題を整理し、その課題に応じた解決策を説明できるようにするためのツール。

### 対象

本市職員、市民利用施設職員(地域ケアプラザ・区社会福祉協議会職員)、市民の皆さま 等

### 監修

横浜市交通政策推進協議会 地域交通部会

### 発行

令和2年9月

### 編集・発行

横浜市



### 3. パンフレットの内容について

- 移動手段のニーズや課題、適切な解決策はケースバイケース
- まずは今ある移動手段を上手に使う

#### 第1部 今ある移動手段の使い方（既存のバスやタクシー）

それでも解決が難しい場合

#### 第2部 地域での移動手段導入の考え方

## 4. パンフレットの周知について

### (1) データ版の公開

- ・ 横浜市都市整備局都市交通課HPに掲載

### (2) 庁内各会議での周知・フォロー研修

- ・ 市主催の会議等の委員に配布
- ・ 庁内の各会議にて周知
- ・ 区役所への出前研修(職員向け)を実施

#### 会議での意見(抜粋)

- ・ 市域を超え、周辺地域との連携体制が整うと良い。
- ・ 区役所内の連携では、地域交通を解決することはできない。どこに相談して良いか分からない。
- ・ 生活支援コーディネーターなどに研修してほしい。
- ・ 地域ケアプラザのコーディネーターへの研修をお願いしたい。